

1 平成18年度における推進状況の概要

宇都宮市では、平成18年1月に「宇都宮市学校教育推進計画—うつのみや“いきいき学校”プラン—」を策定し、基本理念「未来を拓くたくましい宮っ子を、活力ある学校が、地域と共に育みます。」のもと、施策の柱を7つ設け、『「自信」と「共に生きる力」を育む学びの創造』、『「信頼」と「魅力」ある学校づくりの推進』の実現を目指しています。

本計画に基づく施策・事業、重点プロジェクトは、ほぼ予定どおり実施されておりますが、解決すべき課題もあり、指標などの達成に向け、今後も取組の充実を図っていきます。

◆ 施策の柱ごとの成果と課題・方向性 ◆

各施策・事業の取組状況や指標の達成状況などから、成果と課題、方向性などについて、施策の柱に位置付く「目標とする姿」に基づき、整理しました。

施策の柱1 学ぶ意欲と、新たな時代を創造的に生きる力の育成

- (1) 基礎学力の定着については、「学習内容定着度調査」の結果などから十分とは言えない状況にあり、各学校における効果的な方策の情報発信や家庭との連携をより一層推進し、学力の向上を図っていきます。
- (2) 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成については、創意ある取組が充実してきましたが、今後は、情報化社会の進展に伴い、情報モラル教育の充実に努めます。
- (3) 中学校2年生における社会体験学習を中心に、キャリア教育を実践しており、今後は、小・中学校におけるキャリア教育全体の推進を図り、望ましい職業観や勤労観を身に付けられるようにします。

施策の柱2 人を思いやり、地域を愛する心の育成

- (1) 思いやりの心を育成するため、学校におけるボランティア活動が充実してきており、今後は、いじめ対策をより一層充実するとともに、体験活動などを通じた規範意識や社会性の育成を推進します。
- (2) 社会に奉仕する心の育成や地域社会への関心の向上のため、地域人材の協力や身近な施設を活用した活動が推進されてきましたので、今後とも、学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を推進していきます。
- (3) 豊かな感性の育成に向け、学校図書館の充実や読書活動の推進が効果を上げ、読書量が増加しており、さらに、良い本や優れた文化に触れる機会を充実します。

施策の柱3 健康を大切に、元気に生活できる態度の育成

- (1) 体力向上については、新体力テストの結果から、十分とは言えない状況にあり、今後、体力向上などのプログラムを策定するなどして、運動への関心や基礎的な体力の向上を図ります。
- (2) 薬物乱用防止教室や性教育サポート事業等の成果を生かし、児童生徒が健康を適切に管理し、自己の心身を大切にする意識の向上を目指します。
- (3) 交通安全については、中学校において交通事故が増加していることから、今後とも、児童生徒への指導を徹底し、不審者対策を含め安全指導の充実を図ります。
- (4) 望ましい食習慣の形成を図るため、家庭と連携した指導のより一層の充実を図るとともに、食環境を整えるために、ランチルームの整備を計画的に進めます。

施策の柱4 特別な支援が必要な児童生徒への指導体制の整備

- (1) 特別な支援が必要な児童生徒に対する個別の指導計画作成が進められてきましたので、今後は、「特別支援教育基本計画」を策定し、多様なニーズに応えることができる体制の整備に努めます。
 - (2) 中学校での不登校が増加しており、不登校傾向生徒の早期発見・早期対応の充実や専門機関等との適切な連携を図ります。
 - (3) 暴力行為の発生件数は減少しており取組の成果が見られるので、今後とも、問題行動の未然防止対策や個々の問題への的確な対応についての支援を充実します。
 - (4) 外国人児童生徒数が増加しているため、日本語指導講師の訪問回数を増やすなど、適応支援の充実を図ります。
-

施策の柱5 高い指導力と情熱をもつ教職員の配置と人材育成の推進

- (1) 教師が児童生徒のために情熱をもって教育にあたるよう、今後とも、教員が得意分野を生かせる適材適所の人事配置に努めます。
 - (2) 指導助手や学校図書館司書業務嘱託員等の配置により、学校の指導体制が充実してきており、今後とも、効果的な配置や活用に努めます。
 - (3) 教職員の指導力向上を図るため、「OJT」などによる校内研修とセンター研修の充実を図り、分かる授業や充実した学級経営を行える人材育成をより一層推進します。
-

施策の柱6 地域から信頼される学校づくりの推進

- (1) 学校裁量権の拡大などにより主体的な学校運営が推進されるとともに、外部評価（外部アンケート）の実施・公表が進められているので、今後とも、学校情報の積極的な公表、学校評価の充実を図ります。
 - (2) 児童生徒の学校教育への満足度を高めるため、「宇都宮市学校教育スタンダード」に基づく実践を推進し、信頼と魅力ある学校づくりに努めます。
 - (3) 学校への地域人材の支援回数が増加してきましたので、今後は、「魅力ある学校づくり地域協議会」の設置と活動の充実を図り、学校と家庭・地域・企業等との連携・協力をより一層推進します。
-

施策の柱7 充実した学校教育実現のための支援

- (1) 学校安全のための取組について、安心して学ぶことができる環境づくりが充実してきましたので、校舎の大規模改修を着実に進め、学校施設・設備の整備に努めます。
- (2) 研究学校の指定校数が増加し、教員の指導力向上や学校の活性化に向けた取組が推進されており、今後は、学校教育の様々な課題解決に向け、小・中学校の連携の強化など、本市の実情に応じた学校教育システムの検討を進めます。

◆ 計画全体の推進の方向性 ◆

今後とも、計画を具現化するとともに、実効性の高いものとするため、各施策・事業を着実に推進しながら、「未来を拓く人間力育成」・「頼れる先生」・「自立に向けた応援」・「地域の学校づくり」の4つのプロジェクトに重点的に取り組み、本市学校教育の充実・向上を図っていきます。